



## 磁石材料

# 腐食性ガス低減 フェライトPPSコンパウンド

## 概要

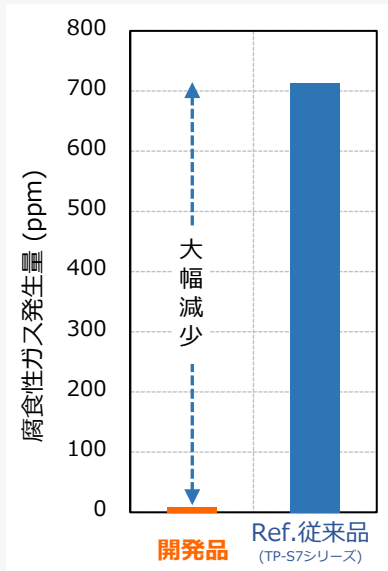
PPS射出成形用ボンド磁石材料のコンパウンド設計を見直すことによって、加熱時の腐食性ガス発生量を大幅に低減できるPPSコンパウンドを開発しました。従来品に比べ、成形時の金型へのダメージが軽減されるため、金型の長寿命化やメンテナンス頻度の減少に繋がり、生産性向上が期待できます。

## 特徴

- 1 腐食性ガスの低減**  
加熱時に発生する腐食ガス量が従来品に比べ大幅に減少します。
- 2 金属腐食の抑制**  
発生ガスによる金属表面の腐食(錆の発生)が大幅に抑制できます。

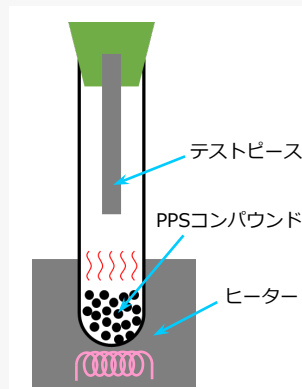
開発品  
情報

## 1. 腐食性ガスの低減



【腐食性ガス発生量の比較】

## 2. 金属腐食の抑制



- テストピース材料:SKD-11
- ガス発生条件:350℃\*3hr
- 錆促進条件:  
23℃\*95%RH\*24hr

## 【錆発生状態の比較】

サンプル	テストピース表面 (試験後)	
	外観	拡大表面(×10)
開発品		
Ref.従来品 (TP-S7シリーズ)		

## 用途

- 自動車用モーター・センサー部品(各種ポンプ、舵角センサーなど)
- 家電用モーター・センサー部品(電磁弁、検知センサーなど)



戸田工業株式会社  
TODA KOGYO CORP.

東京オフィス

〒108-0014 東京都港区芝5丁目13-15 芝三田森ビル6階

<https://www.todakogyo.co.jp/>

【お問い合わせ先】 TEL. 03-5439-6040 webmaster@todakogyo.co.jp

本資料に記載したデータは保証値ではありません。また記載内容については、改良などの事由により予告なく変更する場合があります。

